

新型コロナウイルスワクチンに係る高齢者の接種開始について

1. ワクチン供給の状況

現状、国からのワクチン供給量は限定的であり、3月12日、長崎県から県下各市町への高齢者向け優先接種分に係る43箱のワクチン配分量が示されて、長崎市への配分については次のとおり決定された。

納入週	納入数	備考
4月5日の週	2箱	1,950回分 (975人)
4月26日の週	1箱	975回分 (487人)
合計	3箱	2,925回分 (1,462人)

2. 接種対象

4月分のワクチンは65歳以上の高齢者人口（約13万5千人）に対して少量1,462人分（約1.1%）しか供給されない。

市民や医療機関の混乱を防ぐとともに、重症化リスクが高い要介護者も多く、クラスター抑止にもつながることから、高齢者施設の入所者で限定的に接種を開始する。

3. 対象となる高齢者入所施設

高齢者入所施設の中でも広域型の「特別養護老人ホーム」は、要介護度が重い入所者が多いうえ、多床室を有するなどクラスター発生の可能性も高いことから優先的に実施していく。

現時点で対象となる施設は30施設、接種希望者数は約1,900人であり、4月供給分のワクチンの供給量を超えていることから、クラスター防止や効率的な接種等の観点から、多床室を有しており、接種体制が整いかつ入所者数が多い施設の順に接種を行っていくこととする。

なお、4月供給分のワクチンで「特別養護老人ホーム」の全ての接種希望者への接種ができないことから、5月当初に供給される予定のワクチンを優先的に割り当てていく。

4. 接種開始日

4月12日（月）の週から開始予定

5. 今後の予定

国からの具体的なワクチンの供給時期や数量等が判明次第、本格的な開始時期を検討していく。